※令和３年度以前入学生用

学校番号	3032

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	新詳地理Ｂ（帝国書院）　新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新編フォトグラフィア地理図説 2022（とうほう） ウィニングコンパス 2022（とうほう） 地理統計要覧 2023（二宮書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地理を理解するための基礎的な知識を，授業の中でしっかりと押さえること
・地理的事象に「なぜ」という疑問をもち，覚えるのではなく，論理的に理解すること
・固有名詞よりも特徴をしっかり覚えること

2　学習の到達目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に，現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し，現代世界の地理的認識を養うとともに，地理的な見方や考え方を培い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的認識や考え方に関する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究するとともに，国際社会に主体的に生きるための責任を果たそうとしている。	現代世界の地理的事象から課題を見出し，それを系統地理的に，また歴史的背景を踏まえて地誌的に考察するとともに，国際社会の変化を踏まえて公正に判断している。	地図や統計，画像等の諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択して，地理情報を活用している。	現代世界の諸事象を系統地理的に考察する方法と現代世界の諸地域を地誌的に考察する方法を理解し，その知識を身につけている。
評価方法	学習態度 発問の応答	発問の応答 提出課題 定期考査	提出課題 定期考査	学習態度 発問の応答 提出課題 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	さまざまな地図と地理的技能	１章 地理情報と地図 １ 地図の発達 ２ 地図の種類とその利用 ３ 地理情報の地図化	○	○ ○	○	○ ○	a: 地理情報が表現されたさまざまな地図の読図や比較を通して，地図に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b: 地図の種類とその特性，地理情報の表現方法について考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c: 地球儀やさまざまな地図から，示された地理情報を適切に収集し，特性に応じて地図の形態を使い分けている。 d: さまざまな地図の長所短所について理解し，その知識を身につけている。	学習態度 発問の対応 提出課題 定期考査
	現代世界の系統地理的考察	１章 自然環境 １ 世界の地形 ２ 世界の気候 ３ 日本の自然の特徴と人々の生活 ４ 環境問題	○	○ ○ ○	○	○ ○ ○	a: 世界の地形や気候と人間生活との関連性についての関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b: 世界の地形や気候の分布や特徴を成因と関連づけて考察するとともに，人間生活とかかわりを多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c: 地図，統計，画像などの諸資料から，有用な情報を適切に選択し，その特徴を読み取っている。 d: 世界の地形や気候の特徴，成因や人間生活とのかかわりについて系統地理的に理解し，その知識を身につけている。	学習態度 発問の対応 提出課題 定期考査

※令和３年度以前入学生用

前期	現代世界の系統地理的考察	２章 資源と産業 １ 世界の農林水産業 ２ 食糧問題 ３ 世界のエネルギー・鉱産資源 ４ 資源・エネルギー問題 ５ 世界の工業 ６ 第３次産業 ７ 世界を結ぶ交通・通信 ８ 現代世界の貿易と経済圏	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	a: 資源と産業に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b: 資源や産業の分布や特徴，課題を多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c: 地図，統計，画像などの諸資料から，有用な情報を適切に選択し，その特徴や課題について読み取っている。 d: 資源と産業の分布や特徴について系統地理的に理解し，その知識を身につけている。	学習態度 発問の対応 提出課題 定期考査
後期	現代世界の系統地理的考察	３章 人口，村落・都市 １ 世界の人口 ２ 人口問題 ３ 村落と都市 ４ 都市・居住問題	 ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ 	a: 世界の人口や村落･都市に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b: 世界の人口の分布や増加，途上国と先進国との違い，また都市・村落の立地や分布，居住問題などについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c: 地図，統計，画像などの諸資料から，有用な情報を適切に選択し，その特徴や課題について読み取っている。 d: 世界の人口の分布や増加，途上国と先進国との違い，また都市・村落の立地や分布，居住問題などについて系統地理的に理解し，その知識を身につけている。	学習態度 発問の対応 提出課題 定期考査

※令和３年度以前入学生用

後期	現代世界の系統地理的考察	４章 生活文化，民族・宗教 1 世界の衣食住 2 民族と宗教 3 現代世界の国家 4 民族・領土問題	 ○ ○	 ○ ○ ○	 	 ○ ○ ○ 	a：世界の生活文化や民族･宗教に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b：世界の生活文化や民族･宗教の特徴や分布，民族・領土問題などについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c：地図，統計，画像などの諸資料から，有用な情報を適切に選択し，その特徴や課題について読み取っている。 d：世界の生活文化や民族･宗教の特徴や分布，民族・領土問題などについて系統地理的に理解し，その知識を身につけている。	学習態度 発問の対応 提出課題 定期考査
	現代世界の地誌的考察	２章 伝代世界の諸地域 1 東アジア 2 東南アジア 3 南アジア 4 西アジアと中央アジア 5 北アフリカとサハラ以南のアフリカ 6 ヨーロッパ 7 ロシア 8 アングロアメリカ 9 ラテンアメリカ 10 オセアニア	 ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a： 世界の諸地域の地域的特色や地球的課題についての関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b：世界の諸地域について，歴史的背景をふまえた地域の変容，人種･民族・宗教の分布と課題，産業の地域的特色や地球的課題を，項目毎に整理して考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c：地図，統計，画像などの諸資料から，有用な情報を適切に選択し，その特徴や課題について読み取っている。 d：世界の諸地域の自然環境，歴史的背景をふまえた地域の変容，人種・民族・宗教の分布と課題，産業の地域的特色や地球的課題を地誌的に理解し，その知識を身につけている。	学習態度 発問の対応 提出課題 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。